



給食だより 4月

令和3年 4月6日
港区立 青山中学校
校長 中田和直

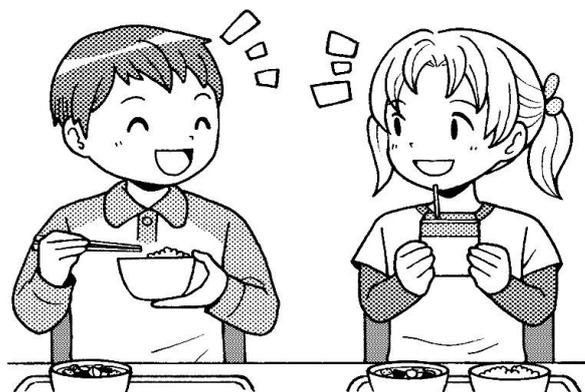
ご入学、ご進級おめでとうございます。いよいよ新年度が始まりました。新入生のみなさん、改めまして私は青山中学校の栄養指導員の船橋久美子です。給食献立を考えてみなさんが安全に美味しい給食を食べることができるように、仕事をしていきます。青山中学校には私の他に5名の調理員さんが毎日一生懸命給食を作ってくださっています。美味しい給食をしっかりと食べて元気な毎日をおくりましょう！ 一年間どうぞよろしくお願いいたします。

学校給食の役割

学校給食は栄養バランスのよい食事によって、子どもたちの心身の健康や発育、発達を支えるのはもちろん、食に関する指導を効果的にすすめるための「生きた教材」でもあります。

特に、給食の時間では、準備から後片までの実践活動を通して、望ましい食習慣や食に関する実践力が身につきます。

また、地場産物や郷土料理、行事食を取りれているので、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めることができます。



学校給食の目標

- ① 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- ② 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、望ましい食習慣を養うこと。
- ③ 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- ④ 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- ⑤ 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- ⑥ 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- ⑦ 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

給食当番の日の 体調をチェックしよう！

給食当番の時は、体調をチェックします。
もし、下痢やおう吐、腹痛、咳などの症状がある場合は、担任に知らせてください。健康な状態で、給食当番に取り組みましょう。

